

## 千葉商科大学国府台学会会則（抜粋）

第 2 条 本会は、会員の研究助成とその発表普及を目的とする。

第 3 条 本会は、千葉商科大学の専任教員をもって組織する。

第 4 条 本会は、次の事業を行なう。

1. 機関誌『千葉商大論叢』『千葉商大紀要』の発行。
2. 各種研究会・講演会の開催。
3. その他本会の目的を達成するために適当と認められる事業。

第 5 条 本会に次の役員をおく。

1. 会長 学長がこれにあたる。
2. 運営委員長 運営委員の互選による。
3. 運営委員若干名 会員総会で選出され任期は1年とし本会の事務を分担する。

## 前 号 目 次 論 説

労働政策における新自由主義政策の展開…………… 穂 山 守 夫 ( 1 )

CO<sub>2</sub>排出削減を目的とした環境税をめぐる政策過程分析

— 制度選択・導入の阻害要因と

その政治的含意を中心に — ( 1 ) …………… 青 木 一 益  
鈴 木 直 人 ( 31 )

アウトカムに視座を置いた非営利組織活動研究

— 活動参加者の「学習」と「価値創造」に主眼を置いた

概念枠組みに関する一考察 —…………… 加 藤 久 明 ( 45 )

## 研究ノート

相続をめぐる所得課税について…………… 今 村 修 ( 69 )